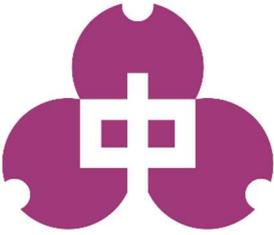


## 加西統合中学校校章デザイン候補一覧

資料 1

第5回開校準備委員会において、125作品の中から投票数の多かった7作品が選定されました。この7作品の中から、(仮称)加西統合中学校の校章を委員の投票により決定します。

番号	校章デザイン	校章のデザインの説明・デザインに込めた思いや意味
1		加西市のシンボル花のサルビアをモチーフとしてサルビアのエンジ色をベースに加西市の団結と温かさ教育への情熱、未来につながる丸みの帯びた曲線で調和性あることを創造させるデザインにしています。
2		デザインコンセプト「飛躍」と「調和」。3校の統合によって新たな一歩を踏み出す加西中学校の生徒たちの強さを表す「盾」をベースデザインとして緑色は加西市の豊かな自然を意味します。未来へ向かって大きく羽ばたこうとする姿を加西市の鳥のホトトギスで表現し、3つの学校が一つになることで生まれる「繋がり」と「和」を大切にすることを込めて加西市の木であるクロガネモチで表現します。盾を囲むようにデザインした帯を調和とし、英字名で学校名を明記することで開かれた未来志向のグローバルな学校であることを意味します。
3		デザインコンセプト:「飛躍」と「英知」この校章は、三校統合により新たな歴史を刻む加西中学校の精神を象徴しています。市の花サルビアの「えんじ色」を基調に情熱と活力を表し、市の鳥ホトトギスの羽に未来への飛躍を託しています。中央には「中」の文字を据え、日本の伝統を重んじる姿勢を示しました。その周囲を三分割した円で囲むことにより、三校がひとつに結集したことを象徴しています。全体として、簡潔かつ端正な意匠の中に、「飛躍」と「英知」を兼ね備えた生徒の成長への願いを込めました。
4		統合する3中学校の旧校章の特徴的な部分を合わせました。上部は善防、中の字体は泉、下部は加西の旧校章です。その中で、統合中名が加西中学校となるため、西を表すデザイン下部を残しました。

番号	校章デザイン	校章のデザインの説明・デザインに込めた思いや意味
5		<p>善坊・加西・泉の3校と加西の教育3本の矢を3枚の花びらにたとえ、ピアノカラーでピアノ（「牡丹科の芍薬（シャクヤク）の花」）のように大輪を咲かせることを願って制作しました。3枚の花びらが向かい合い、笑っている様子は明るく元気で笑い声の絶えない中学生生活を表現しています。</p>
6		<p>加西市の花であるサルビアの蕾を3つ描いています。これは、加西中・泉中・善防中の歴史を引き継ぐ想いと、子どもたちの自主性や個性を表現しています。そのため蕾は3つともそれぞれ違う形をしています。また、緑の円でサルビアの葉を描いていますが、これは未来に羽ばたく羽の形を現すとともに、全体で「中」の形になるように配置しています。ご検討のほどよろしくお願いたします。</p>
7		<p>翼をイメージして作りました。どこまでも、どこまでも大きく羽ばたいてほしい（個人も学校も）願いで作りました。</p>

※ ホトトスギスは、市の鳥ではありません（加西市の鳥は、ありません）

※ クロガネモチは、市の木ではありません（加西市の木は、カシ）